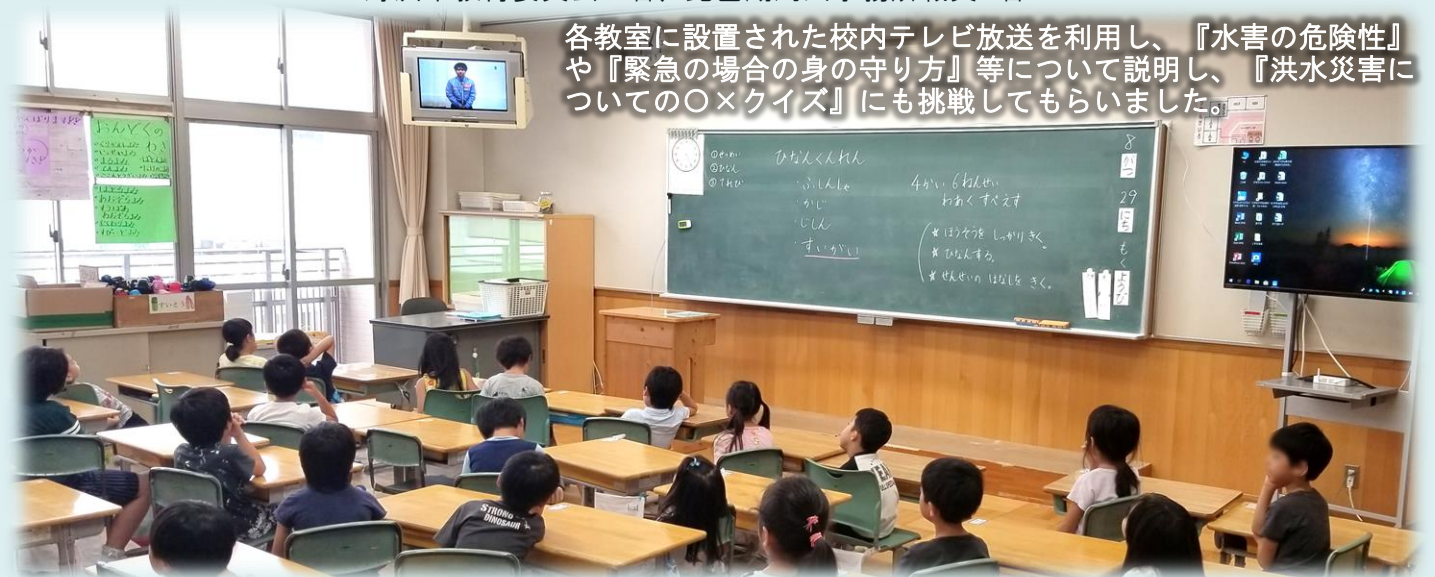


- 野洲市立野洲小学校では、全校児童を対象に避難訓練が毎年実施されていますが、今年は水防災教育の促進として、野洲川の氾濫を想定した水防避難訓練が初めて実施され、垂直避難の状況確認や連絡体制の確認を行いました。
- 水防避難訓練後、国土交通省琵琶湖河川事務所職員より『水防災学習』を実施し、家族で防災に関する会話ができるように、川の防災情報サイトの閲覧方法や野洲学区のハザードマップを掲載した冊子を全校児童・全教職員に配布しました。

- 日時：令和元年8月29日（木）9:40～10:25
- 場所：野洲市立野洲小学校
- 参加者：野洲小学校全校児童 約830名・教職員 約70名、  
野洲市教育委員会 2名、琵琶湖河川事務所職員2名



## 感想

### 【児童】

- ・野洲川が茶色になることをはじめて知りました。どうやって逃げたらいいか、このときはきけんだというのを知れてよかったと思います。
- ・ぼくがびっくりしたのは一日中大雨がふっただけで川が氾濫し、家や車が流されることです。ぼくはこの話を聞いてこわいと思いました。
- ・わたしは、水があふれないと思っていました。だけど、意外にあふれると知って、ひなんのじゅんぴをしようと思いました。くわしく教えてくださいありがとうございました。クイズおもしろかったです。
- ・そんなに水はこわくないと思ってても本当はとてもこわいと思いました。ぼくは川に遊びに行くときは気をつけて遊ぼうと思います。大雨のときや台風のときは川に近寄らないようにします。
- ・これから気をつけたいことは、少しでも水がたまったら家やマンションの高いところに行くことです。
- ・〇×クイズやお話は、水害から命を守るために役に立つと思います。

### 校内放送室より 映像を配信



### 避難状況の確認



### 【教職員】

- ・水害対応の避難訓練（垂直避難）は本校ではじめてだったので、大切な訓練だと感じました。
- ・実際に訓練をしてみると、トランシーバーや携帯電話などでの報告・連絡・相談体制など考えさせられることが多かった。校舎の1階が使えないということは、放送やあらゆる設備が使えないので、日頃からの備えが大切だと思いました。